

令和4年5月19日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

～未来技術の社会実装と地域における新産業の集積を目指して～

東三河ドローン・リバー構想推進協議会 第5回総会を開催します

令和3年度の事業報告・決算の審議や、日本ドローンコンソーシアム会長の野波健蔵氏による特別講演等を行います。

東三河ドローン・リバー構想推進協議会では、未来技術の社会実装を通じた地方創生の深化を図り、ドローン・エアモビリティに関する新産業の集積をはじめとする地域経済の活性化及び地域課題の解決に向けた官民協働の取組を進めています。

この度、令和3年度の事業報告や決算等の審議を行うとともに、日本ドローンコンソーシアム会長の野波健蔵氏より、特別講演をいただき第5回総会を下記のとおり開催します。なお、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、会場開催とオンライン開催を併用します。

記

1 開催日時 令和4年5月23日（月） 午後1時30分から3時まで

2 会場 新城市役所 4階 会議室

3 内容

- (1) 議 事 役員等の選任（案）について
令和3年度事業報告について
令和3年度決算の承認について

(2) 特別講演「ドローンにおける制度改正の現状と産業の展望について」

講師 一般社団法人日本ドローンコンソーシアム会長 野波 健蔵 氏

4 参加者数 約100名（オンライン参加者含む）



昨年の総会の様子

【お問合せ先】

豊川市役所 企画部 企画政策課 瀬野・安藤

TEL:0533-89-2126 Eメール:kikaku@city.toyokawa.lg.jp

東三河ドローン・リバー構想推進協議会 第5回総会 開催内容のポイント

・ 協議会の主旨

「東三河ドローン・リバー構想推進協議会」は、豊川市・新城市の地元経済団体の要請を受け、ドローンを活用した地域経済の活性化・地域課題の解決を目的として官民協働で取組を進めるため、令和2年8月に設立、活動は3年目を迎える。

・ 会員数

令和4年5月13日時点で、地元企業等57社・団体、地域外の企業等26社・団体が協議会に入会しており、参加企業等は着実に増加している。

・ 令和3年度事業報告、決算（案）

本協議会に設置した3つの研究会である、物流研究会、作業省力化研究会、災害対応研究会にて、令和3年度は計13回の実証実験を実施し、地域・社会課題への解決に向け取組んだ。

また、地元企業の技術を生かし、ドローンポートや輸送ケースなど、未来技術に関連する複数の製品開発が進んでおり、技術革新に取り組む地元企業の主体的活動が活発化している。

・ 特別講演（予定時刻 14:00～14:40）

一般社団法人日本ドローンコンソーシアム会長の野波健蔵氏から「ドローンにおける制度改正の現状と産業の展望について」をテーマに講演いただき、この地域における新産業集積に向けた機運を加速する。

講師紹介：野波健蔵氏

千葉大学名誉教授で、2013年に大学発ベンチャーとしてドローン専門メーカーである株式会社自律制御システム研究所（現：株式会社ACSL）を創業、独自の飛行制御技術を研究開発されるなど、日本のドローン研究の第一人者として知られる。